



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 自立 貢献

～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.15

令和4年7月20日

大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇鍛える夏休みに…

県大会に出場する野球部、吹奏楽部の皆さんは、最後の追い込みにかかっていることと思います。これまで鍛え上げた力を存分に発揮してほしいと思います。

また、8月25日に行われる田沢湖駅伝に向けての練習も始まります。暑い中ですが、自分を鍛える絶好のチャンスです。選手候補の皆さん、がんばってください。

さらに、1、2年生の皆さんは、新人戦に向けて大きく成長する夏休みにしてほしいと思います。最後に、学習面でも自分の苦手をなくすために鍛えてほしいと思います。3年生は、新たな目標が設定されますので、目標達成に向けて再スタートを切ってください。

◇ケンタロ・オノさんからメッセージが届きました。

7月4日(月)に行われた講演会の感想を送ったところ、ケンタロ・オノさんからお返事がありました。特に高橋璃子さんの提案については、具体的に回答をしていただきました。

先日の生徒さんからの感想文をお送り下さり、どうもありがとうございます。1枚1枚感激しながら拝読いたしました。みなさんきちんと僕のメッセージを受け止め、考え、そして感想に表現してくれたことに、とても感動しました。なんと感受性が豊かな生徒さんたちでしょうか。これも先生方の普段のご指導の賜物だと思います。こういった先生に恵まれた生徒さんたち、なんと幸せなことでしょうか。

さて、3年A組の高橋璃子さんから

キリバスの人々はしょっぱい飲み水を飲んでいると聞きましたので、キリバスに、浄水場をつくるのはどうでしょうか？ダメかもしれませんが、ケンタロ・オノさんに伝えてください。

高橋さんへ、
メッセージをどうもありがとうございます。僕の話聞いて、ただ「かわいそう」、「大変だ」だけではなく、「こんな解決案はないのか？」と前向きに考えてくれたこと、そしてそれを表現してくれたこと、本当に素晴らしいことです。どうもありがとうございます。

浄水場のアイデアはとても素晴らしいのですが、キリバスでは少し難しい問題があります。水から塩分を取るためには普通の浄水場ではなくて、海水淡水化装置というものを使います。文字通りしょっぱい水から塩分を取り除く機械です。ただこれはものすごく電力を使うのと、交換部品の値段の高さ、そして水から取り出した塩分をそのまま海に流してしまうと、海の生き物や海辺の植物に、ものすごく大きな影響があります。とは言え、水無しには人間は生きていけないので、新しい水源を探したり、雨水タンクを多く設置したり、最後の手段として海水淡水化装置も設置したりしています。

こういったことは「適応策」と言って、今起こっている問題に対応・適応するための物で、同時に「緩和策」という根本の原因を解決する必要もあります。例えばお腹が痛いときには痛み止めを飲むけど(=適応策)、このお腹の痛みの原因はただの食べ過ぎで時間が経てば治るのか、何かの病気のせいでお腹が痛くなるのであればその病気を治す必要がありますよね。これが緩和策です。地球温暖化・気候変動を解決するには、この今起こっていることに対応する適応策と原因の解決をする緩和策の両方が必要です。

今ある問題をどうすれば解決できるのかを考えることは、広い視点・一歩下がって見る力を持っていないとできないのですが、高橋さんはすでにもう持っているようで、本当に素晴らしいことです。ぜひこの先も広い視点・一歩下がって見る力を持って、SDGs達成だけではなく、自分の人生も歩んでいってくださいね。

ますます9月の交流が楽しみです。引き続き何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(一社)日本キリバス協会・代表理事



前キリバス共和国名誉領事・大使顧問
ケンタロ・オノ

※地球温暖化の「適応策」については、2年生が「気候変動適応ミステリー授業」を行って学習する予定です。また3年生は、「ワールドピースゲーム」を行います。楽しみにしててください。

◇県大会の出場予定

野球部 24日(日) 11:00～ 刈男鹿東中(こまち球場)
決勝は28日(木) 9:35～さきがけ八橋球場で行われます。

吹奏楽部 30日(土) 10:36出演(秋田市文化会館)



※事故のない、楽しい夏休みを!

